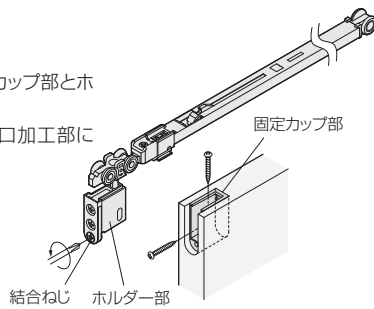


施工ガイド

■金具の取付け方法

1. 上部吊り車の取付け

- ① 結合ねじをゆるめて、固定カップ部とホルダー部を分離します。
- ② 固定カップ部のみ、戸の木口加工部に取付けてください。

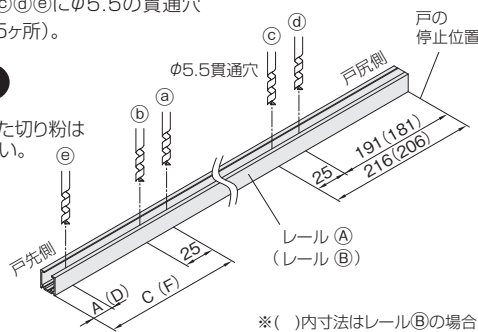


2. レールの穴あけ

- ① レール(A)・(B)それぞれ、レール芯の所定位置③④⑤⑥⑦にφ5.5の貫通穴をあけます(5ヶ所)。

ご注意

レール内に残った切り粉は取除いてください。



※()内寸法はレールBの場合

AFD-1500にAFD-1500用 エンドカバーBNを使用する場合

戸厚	A	C	D	F
24	17	213	12	208
27	15.5	211.5	13.5	209.5
30	14	210	15	211
33	12.5	208.5	16.5	212.5
36	11	207	18	214
40	9	205	20	216

AFD-1300を使用する場合

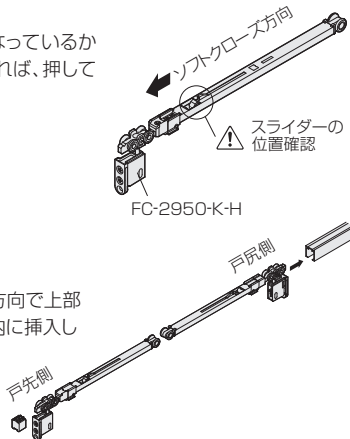
戸厚	A	C	D	F
24	20	216	10	206
27	18.5	214.5	11.5	207.5
30	17	213	13	209
33	15.5	211.5	14.5	210.5
36	14	210	16	212
40	12	208	18	214

3. レールの取付け

- ① スライダーが図の位置になっているか確認します。なっていない場合は、押し戻しておきます。

ご注意

ソフトクローズを正しく作動させるために、必ず確認してください。

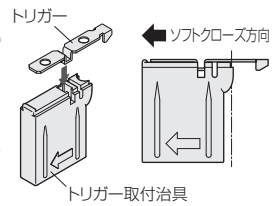


- ② レール取付けの前に、図の方向で上部吊り車とブロックをレール内に挿入します。
- ③ 上枠にレールを取付けてください。

4. トリガーの取付け

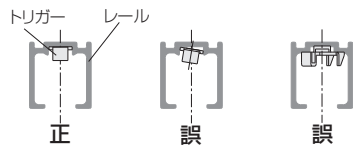
レール(A)・(B)の戸先用・戸尻用に、下記①～③を繰り返します。

- ① トリガーをトリガー取付治具にセットします。
- ② 「2.レールの穴あけ」であけた[戸先用の場合:穴③]・[戸尻用の場合:穴⑦]に、右記治具を図に示す方向でレール内部に押し込み、添付ねじでトリガーを固定します。

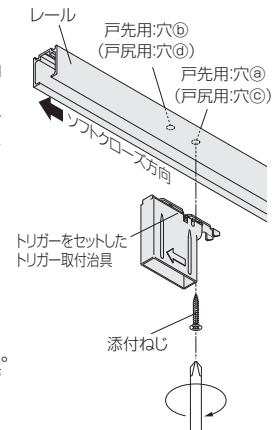


ご注意

- 治具はトリガーが完全に固定されるまで、押し当ててください。
- トリガーをレールに取付けたときにトリガーがレール内の溝にまっすぐ入るようにしてください。

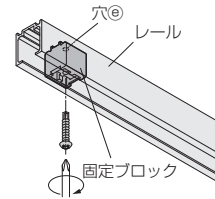


- 必ず手回しドライバーで締め付けてください。
 - トリガーが溝に入っていない状態でねじを締め付けると、トリガーが変形します。
- ③ 完全に固定されたら、取付治具を下に引き抜き、残りの[戸先用の場合:穴③]・[戸尻用の場合:穴⑦]をねじ止めてください。



5. 固定ブロックの取付け

- ① 「2.レールの穴あけ」であけた穴③に、添付ねじでブロックを固定します。



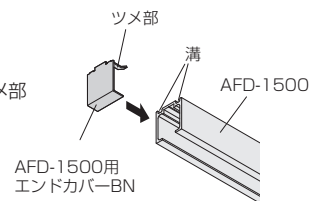
6. 下部ガイドの取付け

- ① 下部ガイドを床の所定の位置に取付けてください。
- 垂直に戸が吊込めるよう、取付け位置に注意してください。

7. エンドカバーの取付け

※AFD-1500を使用する場合のみ

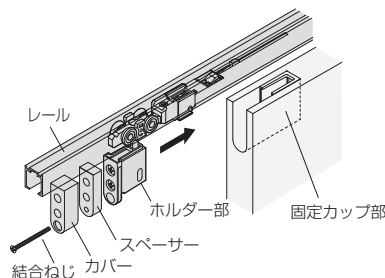
- ① AFD-1500用エンドカバーBNのツメ部をAFD-1500の溝に差込みます。



■戸の吊込み

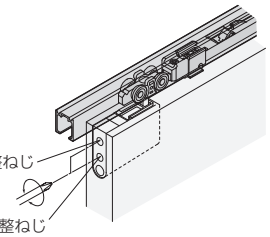
- ① 下部ガイドに戸の下部ガイド溝を差込みます。

- ② 固定カップ部にホルダー部を差込み、戸Aの場合は、カバーとスペーサーごとスペーサーに添付されている結合ねじ(+バインド小ねじM4×35)を締めて固定してください。戸Bの場合は、カバーごとカバーに添付されている結合ねじ(+バインド小ねじM4×25)を締めて固定してください。



■戸の位置調整

- ① 戸を吊ったままで、ホルダー部の上のねじを回すと戸の前後調整、下のねじを回すと戸の上下調整ができます。
- ※調整時に戸を持ち上げると、調整をしやすい場合があります。



※ソフトクローズの速度調整はできません。

開き戸
金具

1

引戸
金具

2

上吊式
引戸金具

3

AFD

HR

SD

連動引戸

オプション

引戸錠

4

移動
間仕切
金具

5

室内用
アルミ
金具

6

折戸
金具

7

取手・
引手

8

スライド
丁番

9

スライド
ワイヤー
バスケット

10

収納・
吊金具

11

その他の
家具金物

12

物干金具・
諸金具

13

設計
施工
ガイド

会社案内